

製造販売業者用副作用報告入力手順



1. 副作用報告画面を開く。

①【制度・手続名称から検索】に「副作用」と入力し、Enterを押してください。

[Wiki](#) | [お困りの場合](#) | eMAFFプライム  

農林水産省共通申請サービス | eMAFF
農林水産省に関する各種手続を、インターネット上で行えるサービスです。

[> 手続を探す](#)  [> 手続を進める](#) 

さんのダッシュボード  [マイページ](#)

通知	おすすめ手続	申請履歴・一時保存	
未読 	新着 	通知日付 	タイトル  詳細

[マイページ](#) [通知一覧へ](#)

🔍 手続を探す

共通申請サービスで公開されている手続を検索できます。

■ 制度・手続名称から検索

①  

■ キーワードから検索

農業	林業	水産業	その他
----	----	-----	-----

■ 手続の種類

行政手続

補助金・交付金

融資

1788 件該当します。

検索

TOP > 手続を探す > 利用できる全ての手続から探す

🔍 手続を探す

> 手続を探す



> 手続を進める



■ 利用できる全ての手続 から探す

条件を指定して検索する ▲

■ 制度・手続名

🔍 副作用



■ 公開された時期

☒ 指定しない

☐ 1週間以内

☐ 1ヶ月以内

☐ 3ヶ月以内

☐ 6ヶ月以内

☐ 1年以内

5 件該当します。

検索

全ての条件をクリア

🔍 このリストを検索...

全 5 件中 1~5 件を表示中

1ページあたりの表示件数:

10 ▼

種類 ▼	制度 ▼	手続 ▼	申… ▼	申請… ↑ ▼	申請終了 ▼	参考情報 ▼	ス… ▼	お… ▼	新規
行政手続	治験中の副作用報告	治験中の副作用報告	-	2022/04/01	2032/03/31		未申請	♡	📄
行政手続	動物用医薬品等の副作用等の報告	動物用医薬品等の副作用等の報告 (XMLファイル)	-	2024/04/01			未申請	♡	📄
行政手続	動物用医薬品等の副作用等の報告	動物用医薬品等の副作用等の報告 (製造販売業者)	-	2024/04/01		Veddra用語集 (20231208)	未申請	♡	📄 ②
行政手続	動物用医薬品等の副作用等の報告	動物用医薬品等の副作用等の報告 (獣医師)	-	2024/04/01			未申請	♡	📄
行政手続	動物用医薬品等の副作用等の報告	動物用医薬品等の副作用等の報告 (VICH)	-	2024/04/01			未申請	♡	📄

< 前

1

次 >

②「製造販売業者」報告の新規のマーク○のところをクリックしてください。

2. 報告項目を入力する。

赤字は当所HP内副作用情報データベースにて公表される項目です。

(1) 基本情報

- ①【**手続内容**】のタブをクリック
(注入力タブは5つあります)
- ②【**申請年月日** *入力必須】
カレンダーマーク○をクリックして副作用情報を報告する日付を選択
- ③【**提出先（地域レベル）** *入力必須】
▼マーク○をクリックして「国」を選択
- ④【**提出先（地域名）** *入力必須】
虫眼鏡マーク○をクリックして「農林水産省」を選択

農林水産省共通申請サービス | eMAFF

TOP > 手続の詳細

手続の詳細

お気に入りに入れる

行政手続 動物用医薬品等の副作用等の報告 動物用医薬品等の副作用等の報告（製造販売業者）

(1)-①

このページのリンクをコピー

手続内容 製品情報（その1） 製品情報（その2） 製品情報（その3） 副作用等情報

キャンセル

■ 基本情報

申請年度

申請年月日 必須 (1)-②

文書番号

申請ステータス

提出先（地域レベル） 必須 (1)-③

提出先（地域名） 必須 (1)-④

(2) 報告担当者

- ①【担当者氏名 *入力必須】
- ②【担当者のメールアドレス *入力必須】
- ③【電話番号 *入力必須】

本報告について照会できる連絡先を入力

(3) 備考欄

報告にあたりコメントや連絡事項がある場合は入力

(4) 第一報告者

- ①【報告者分類 (A.3.1.1) *入力必須】
虫眼鏡マーク○をクリックして最初に副作用に関する情報を提供した人を選択

■ 報告担当者

本報告について照会できる担当者の氏名及び連絡先を記載してください。

担当者の氏名 必須

(例) 葉検 花子

(2)-①

担当者のメールアドレス 必須

(例) nval-aer-vet@maff.go.jp

(2)-②

電話番号 必須

(例) 042-321-1841

(2)-③

■ 備考欄

報告にあたり、コメント等ございましたら、こちらに記載してください。

(3)

■ 第一報告者

最初に副作用に関する情報を提供した人について選択してください。

報告者分類 (A.3.1.1) 必須

(例) 獣医師

(4)-①

○

(5) 副作用情報

①【AER識別番号（A.4.1）】

報告する副作用に対して各社独自の番号をつけてください。

②【副作用情報入手日（A.4.2）*入力必須】

カレンダーマーク○をクリックして副作用情報入手した日を選択

④「副作用報告日（A.4.3）」は、「(1)基本情報」の【申請年月日】になります。

修正が必要な場合は、「(3)備考欄」にその旨記入してください。

③【提出の種類（A.4.4.1）*入力必須】

虫眼鏡マーク○をクリックして選択

④【報告情報の種類（A.4.4.3）】

虫眼鏡マーク○をクリックして選択

副作用情報

「副作用報告日（A.4.3）【公表】」は、「基本情報」の「申請年月日」となります。

AER識別番号（A.4.1）

（例）JPN-JPNJMAFF-001

(5)-①

副作用情報入手日（A.4.2）

(5)-②

提出の種類（A.4.4.1）

（例）緊急報告

(5)-③

取消理由（A.4.4.2）

「提出の種類」が「取消し」の場合は、その理由を記載してください。

報告情報の種類（A.4.4.3）

（例）安全性の問題

(5)-④

(6) 動物情報

- ①【**投与された動物数** (B.1.1)】
1以上の半角数字を入力（単位は不要）
- ②【**影響を受けた動物数** (B.1.2) *入力必須】
1以上の半角数字を入力（単位は不要）
- ③【担当獣医師による動物用医薬品投与前の健康状態の評価 (B.1.2.1)】
虫眼鏡マーク○をクリックして選択

■ 動物情報

投与された動物数 (B.1.1) 【公表】 0

(6)-①

1以上の半角数字を入力してください。

影響を受けた動物数 (B.1.2) 【公表】 0

(6)-②

1以上の半角数字を入力してください。

担当獣医師による動物用医薬品投与前の健康状態の評価 (B.1.2.1)

(例) 不良

(6)-③

Q

(7) 動物種

①【動物種 (B.1.3) *入力必須】

虫眼鏡マーク○をクリックして選択

(例) 動物種：牛の場合

「動物種」の選択肢から「牛」を選択

該当する動物が選択肢にない場合は、

「その他」を選択し、

②【動物種 (その他) (B.1.3.2)】

の虫眼鏡マーク○をクリックして該当する動物に一番近いものを選択

(例) 動物種：ハリネズミの場合

「動物種」の選択肢から「その他」を選択し、「動物種 (その他)」の選択肢から「ハリネズミ」を選択

▲人への曝露の場合…「人」を選択

■ 動物種

影響を受けた動物の「動物種」を選択してください。

(例) 動物種：牛の場合

「動物種」の選択肢から「牛」を選択。

もし「動物種」に該当する動物がない場合は、「その他」を選択し、「動物種 (その他)」から一番近いものを選択してください。

(例) 動物種：ハリネズミの場合

「動物種」の選択肢から「その他」を選択し、「動物種 (その他)」の選択肢から「ハリネズミ」を選択。

動物種 (B.1.3) 【公表】 

(7)-①

もし該当する動物種がない場合は、「その他」を選択してください。



動物種 (その他) (B.1.3.2) 【公表】

(7)-②

こちらに入力する場合は、まず「動物種」で「その他」を選択してから入力してください。



(8) 品種

①【品種 1 (B.1.4.1.1、B.1.4.2.1)】

虫眼鏡マーク○をクリックして影響を受けた動物の品種を選択

交配種などの場合は、

【品種 2 (B.1.4.1.1、B.1.4.2.1)】や

【品種 3 (B.1.4.1.1、B.2.4.2.1)】の虫眼鏡マーク○をクリックして追加選択。

該当する動物が選択肢にない場合は、

「その他」を選択し

②【品種 (その他) (B.1.4.1)】

の虫眼鏡マーク○をクリックして該当するものを選択

(例1) 動物種：牛、品種：ホルスタインの場合

「品種 1」から「ホルスタイン(フリージアン)」を選択

(例2) 動物種：豚、品種：LWDの場合

「品種 1」から「ランドレース」

「品種 2」から「ラージ・ホワイト」

「品種 3」から「デュロック」を選択

(例3) 動物種：馬、品種：その他(ウェルシュ・ポニー)の場合

「品種 1」から「馬(その他)」を選択

「品種(その他)」から「ウェルシュ・ポニー」を選択

■ 品種

影響を受けた「動物種」の「品種」を選択してください。

(例1) 動物種：牛、品種：ホルスタインの場合。

「品種 1」から「ホルスタイン (フリージアン)」を選択。

(例2) 動物種：豚、品種：LWDの場合。

「品種 1」から「ランドレース」、

「品種 2」から「ラージ・ホワイト」、

「品種 3」から「デュロック」を選択。

(例3) 動物種：馬、品種：その他(ウェルシュ・ポニー)の場合。

「品種 1」から「馬(その他)」を選択、

「品種(その他)」から「ウェルシュ・ポニー」を選択。

品種1 (B.1.4.1.1、B.1.4.2.1)【公表】

(8)-①



品種2 (B.1.4.1.1、B.1.4.2.1)【公表】



品種3 (B.1.4.1.1、B.1.4.2.1)【公表】



品種 (その他) (B.1.4.1)【公表】

(8)-②



「品種」がリストにない場合、こちらのリストから選択してください。

(9) 性別などの情報

①【性別 (B.1.5)】

②【生殖状態 (B.1.6)】

③【生理状態 (B.1.7)】

虫眼鏡マーク○をクリックして選択

④【体重の正確さ (B.1.8.1)】

虫眼鏡マーク○をクリックして選択

⑤【最小体重 (kg) (B.1.8.2)】

【最大体重 (kg) (B.1.8.3)】

半角数字を入力 (単位は不要、1頭の場合は【最小体重】の欄のみの入力)

⑥【年齢の正確さ (B.1.9.1)】

虫眼鏡マーク○をクリックして選択

⑦【最少年齢 (B.1.9.2)】

【最高年齢 (B.1.9.3)】

半角数字を入力 (1頭の場合は【最少年齢】の欄のみ入力)

⑧【最少年齢の単位 (B.1.9.2.1)】

【最高年齢の単位 (B.1.9.3.1)】

虫眼鏡マーク○をクリックして単位を選択

(「年」=「歳」となります。)

⑨可能な限り単位を統一してください。

7か月 → 7月

1歳3か月 → 15か月

12歳11か月 → 155か月

■ 性別などの情報

性別 (B.1.5)【公表】

(例) メス

(9)-①



生殖状態 (B.1.6)【公表】

(例) 避妊・去勢済み

(9)-②



生理状態 (B.1.7)【公表】

(例) その他

(9)-③



体重の正確さ (B.1.8.1)【公表】

(例) 推定

(9)-④



最小体重 (kg) (B.1.8.2)【公表】

(9)-⑤

Kg

最大体重 (kg) (B.1.8.3)【公表】

(9)-⑤

Kg

年齢の正確さ (B.1.9.1)【公表】

(例) 実測

(9)-⑥



最少年齢 (B.1.9.2)【公表】 ⑩

(9)-⑦

最少年齢の単位 (B.1.9.2.1)【公表】

(9)-⑦



最高年齢 (B.1.9.3)【公表】 ⑪

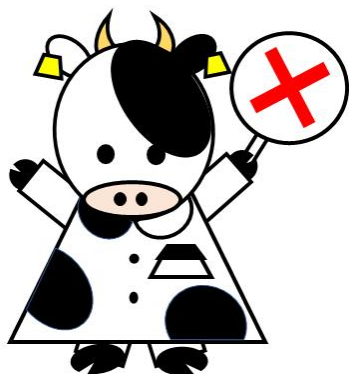
(9)-⑧

最高年齢の単位 (B.1.9.3.1)【公表】

(9)-⑧



【報告】ボタンはまだ押さないで、画面上部にスクロール



【製品情報（その1）】のタブをクリック

(10) 製品名

- ① 【製品名（B.2.1）*入力必須】
【製造販売業者名（B.2.1.4）】
副作用に関連した製品について入力

■ 閲覧設定

・構成員区分が「一般」の構成員にも閲覧を可能にする



有効にした場合、構成員区分が「一般」の構成員でもこの申請の閲覧・編集・一時保存ができますが、申請はできません。
無効にした場合、閲覧できません。



■ 手順の詳細

お気に入りに入れる

行政手続 動物用医薬品等の副作用等の報告 動物用医薬品等の副作用等の報告（製造販売業者）

このページのリンクをコピー

手順内容	製品情報（その1）	製品情報（その2）	製品情報（その3）	副作用等情報
副作用に関連した製品について、それぞれ「製品情報（その1）」から「製品情報（その3）」に入力をお願いします。 3製品以上の入力が必要な場合は、担当までご相談ください。 （連絡先） 動物医薬品検査所 企画連絡室 技術指導課 e-mail nval-aer-vet@maff.go.jp				
■ 製品名				
製品名（B.2.1）【公表】 必須 (例) やっけん注 (10)-①		製造販売業者名（B.2.1.4）【公表】 (例) 株式会社 薬検 (10)-①		

(11) 投与経路

①鉛筆マークをクリック

②【**投与経路** (B.2.1.7) 】
虫眼鏡マークをクリック
(別画面が開きます)

該当する投与経路が選択肢にない場合は、
「**その他**」を選択して

③【**投与経路 (その他)** (B.2.1.7) 】の
虫眼鏡マークをクリックして選択

複数の投与経路がある場合は、
+マークをクリックすると新たに別画面が表示されるので、同様に入力する。

▲人への曝露の場合…曝露経路を選択

■ 投与経路、投与日など

投与経路について、こちらに入力してください。

(入力方法)

1. 「えんぴつ」マークをクリックし、入力フォームを開く。
2. 報告内容を記載する。
3. 「登録」ボタンをおす。
4. 複数の投与経路を入力する場合は、「+」ボタンを押して、行を追加する。
5. 追加した行の「えんぴつ」マークをクリックし、入力フォームを開く。

Q このリストを検索…

全 1 件中 1~1 件を表示中

1ページあたりの表示件数：

5 ▼

編集 ▼

投与経路 (B.2.1.7) ▼

初回投与日 (B.2.1.7.…) ▼

最終投与日 (B.2.1.7.…) ▼

編集



1



(11)-①

<前

1

次>

■ 投与経路、投与日、投与間隔_繰返番号 (1)

■ 投与経路

該当する投与経路がない場合は、「その他」を選択し、「投与経路 (その他)」から選択してください。

複数の投与経路がある場合は、一度「登録」して前画面に戻り、投与経路の「+」ボタンを押して行を追加し、「えんぴつ」マークをクリックして新たに入力してください。

投与経路 (B.2.1.7) 【公表】

(例) 静脈注射

(11)-②



投与経路 (その他) (B.2.1.7) 【公表】

(11)-③



(12) 投与量

- ①【**投与量の分子の数値** (B.2.1.7.1.1)】
1回あたりの投与量を半角数字で入力
(小数点4桁まで入力可)
- ②【**投与量の分子の単位** (B.2.1.7.1.1.1)】
虫眼鏡マーク○をクリックして単位を選択
- ③【**投与量の分母の数値** (B.2.1.7.1.2)】
半角数字で入力
(小数点4桁まで入力可)
(なるべく承認された用法用量に則り入力してください)
- ④【**投与量の分母の単位** (B.2.1.7.1.2.1)】
虫眼鏡マーク○をクリックして単位を選択
(なるべく承認された用法用量に則り選択してください)

▲人への曝露の場合…曝露した人への投与量
を入力

■ 投与量

(例1) 対象動物1頭あたり、1mLを投与した場合

(投与量の分子) 1 mL

(投与量の分母) 1 動物

投与量の分子の数値 (B.2.1.7.1.1)【公表】①

(12)-①

(例) 1

投与量の分子の単位 (B.2.1.7.1.1.1)【公表】①

(例) mL

(12)-②



投与量の分母の数値 (B.2.1.7.1.2)【公表】

(12)-③

(例) 1

投与量の分母の単位 (B.2.1.7.1.2.1)【公表】

(例) 動物

(12)-④



(13) 投与日及び投与間隔（その1）

①【初回投与日（B.2.1.7.1.3.2）】

カレンダーマーク○をクリックして副作用に
関与する初回投与日を選択

②【最終投与日（B.2.1.7.1.3.3）】

カレンダーマーク○をクリックして副作用に
関与する最終投与日を選択

⑤「単回投与」の場合は、「初回投与日」及び
「最終投与日」に単回投与を行った日を入力し
てください。

⑥報告時点で継続的に投与を行っている場合は、
「初回投与日」に初回投与を行った日を入力し、
「最終投与日」は、空欄のままとしてください。

③【投与間隔（B.2.1.7.1.3.1）】

半角数字（整数）で投与間隔または投与頻度
を入力

④【投与間隔の単位（B.2.1.7.1.3.1.1）】

虫眼鏡マーク○をクリックして単位を選択

1回の投与量は同じであるが、複数の投与間隔
または投与頻度がある場合、

【投与日及び投与間隔（その2）】や

【投与日及び投与間隔（その3）】欄で入力

■ 投与日及び投与間隔（その1）

初回投与日（B.2.1.7.1.3.2）【公表】	最終投与日（B.2.1.7.1.3.3）【公表】
(13)-①	(13)-②
投与間隔（B.2.1.7.1.3.1）	投与間隔の単位（B.2.1.7.1.3.1.1）
(13)-③ (例) 1	(例) 日 (13)-④

■ 投与日及び投与間隔（その2）

初回投与日（B.2.1.7.1.3.2）【公表】	最終投与日（B.2.1.7.1.3.3）【公表】
投与間隔（B.2.1.7.1.3.1）	投与間隔の単位（B.2.1.7.1.3.1.1）
(例) 1	(例) 日

■ 投与日及び投与間隔（その3）

初回投与日（B.2.1.7.1.3.2）【公表】	最終投与日（B.2.1.7.1.3.3）【公表】
投与間隔（B.2.1.7.1.3.1）	投与間隔の単位（B.2.1.7.1.3.1.1）
(例) 1	(例) 日

【登録】ボタンを押す。

(14) 有効成分および剤型

現在、動物用医薬品等データベースに掲載されている製品については、入力は不要です。

人用医薬品や海外で製造販売されている製品など、動物用医薬品等データベースに掲載されていない製品については、以下入力してください。

①【有効成分 (B.2.2.1)】

鉛筆マーク○をクリックし、別画面で入力して「登録」を押す。
(十分な情報がなく記載できない場合は「不明」と入力)

②【剤型 (B.2.2.2)】

虫眼鏡マーク○をクリックし選択

③有効成分を追加する場合は、+マーク○を押して入力する。(※「登録」ボタンを押すことを忘れないこと)

(14)-③ (14)-①

(14)-②

(14)-①

キャンセル登録

■ 有効成分及び剤型

製品の「有効成分」及び「剤型」について、現在、動物用医薬品等データベースに掲載されている製品であれば、システムで自動で入力されるため、入力不要です。
人用医薬品や海外で製造販売されている製品など、動物用医薬品等データベースに掲載されていない製品については、「有効成分」及び「剤型」を入力してください。

Q このリストを検索...

全 1 件中 1~1 件を表示中1ページあたりの表示件数: 5 ▼

編集有効成分 (B.2.2.1) 【公表】編集

⊕⊖✎1✎

(14)-③(14)-①

剤型 (B.2.2.2)

(例) 錠剤、チュアブル(14)-②Q

■ 有効成分_繰返番号 (1)

有効成分 (B.2.2.1) 0

(例) ○○○○・・・××mg/ml(14)-①

キャンセル登録

(15) ロットナンバー

- ①鉛筆マーク○をクリック
(別画面が開きます)
- ②【ロットナンバー (B.2.3) 】
- ③【使用期限 (B.2.3.1) 】
それぞれ入力
- ④「登録」ボタンを押す。

■ ロットナンバー

検索 このリストを検索...

全 1 件中 1~1 件を表示中

1ページあたりの表示件数: 5 ▼

編集	ロットナンバー (B.2.3)	使用期限 (B.2.3.1)	編集
+ -  1 	(15)-①		

<前 1 次>

■ ロットナンバー_繰返番号 (1)

ロットナンバー (B.2.3) (例) YK-0001 (15)-②	使用期限 (B.2.3.1) (例) 2025/3 (15)-③
---------------------------------------	-------------------------------------

④

キャンセル 登録

(16) 製造量及び販売量

① 【年間製造量・輸入量】

② 【年間販売量】

必ず単位（できれば投与量と同じ単位）も入力

■ 製造量及び販売量

必ず単位も（できれば投与量と同じ単位で）入力してください。

年間製造量・輸入量 ① (16)-①

(例) 100L、10万ドーズ、100Kg

年間販売量 ② (16)-②

(例) 100L、10万ドーズ、100Kg

(17) 投与者

① 【投与者 (B.2.4)】

虫眼鏡マーク○をクリックして選択

■ 投与者

投与者 (B.2.4) 【公表】

(例) 獣医師

(17)-①



(18) 適応外使用について

①【適応外使用 (B.2.5)】

▼マーク○をクリックし当該製品について適応どおりの使用か、適応外使用なのか選択

② (1) ～ (9) の項目についても▼マーク○をクリックし当該製品について選択

▲人への曝露の場合…該当しないので選択しない。

■ 適応外使用について

当該製品について、適応どおり使用されたのか、適応外使用されたのか選択してください。

「適応外使用」を選択した場合は、(1) ～ (9) についても、入力してください。

適応外使用 (B.2.5)【公表】

(18)-①



(1) 対象動物は適応外か (B.2.5.1.1)

(18)-②



(2) 投与経路は適応外か (B.2.5.1.2)

(18)-②



(3) 投与量が過量か (B.2.5.1.3)

(18)-②



(4) 投与量が不十分か (B.2.5.1.4)

(18)-②



(5) 治療計画が適応外か (B.2.5.1.5)

(18)-②



(6) 症状や兆候が適応外か (B.2.5.1.6)

(18)-②



(7) 保管状態が適応外か (B.2.5.1.7)

(18)-②



(8) 製品が使用期限切れか (B.2.5.1.8)

(18)-②



(9) 他に適応外の問題があるか (B.2.5.1.9)

(18)-②



(19) 過去の使用状況

- ①【過去の使用の有無 (B.3.9)】
- ②【過去に使用した際の副作用の有無 (B.3.10)】
▼マーク○をクリックし選択

(20) 投与中止及び投与再開

- ①【投与中止後の副作用とみられる症状の有無 (B.4.1)】
- ②【再投与後の副作用発現の有無 (B.4.2)】
▼マーク○をクリックし選択

(21) 製造販売業者による評価及び考察

- ①【**製造販売業者による意見等** (B.2.1.5)】
副作用について、製造販売業者による考察を記載してください。
また、副作用発生時に治療等を行った場合は、その詳細を記載してください。

過去の使用状況

過去の使用の有無 (B.3.9)

(例) 使用したことがある (19)-①

過去に使用した際の副作用の有無 (B.3.10)

(例) あり (19)-②

投与中止及び投与再開

投与中止後の副作用とみられる症状の有無 (B.4.1)

(20)-①

再投与後の副作用発現の有無 (B.4.2)

(20)-②

製造販売業者による評価及び考察

副作用について、製造販売業者による考察を記載してください。
また、副作用発生時に治療等を行った場合は、その詳細を記載してください。

製造販売業者による意見等 (B.2.1.5)【公表】

(21)-①

副作用に関連した製品が1つ以上あるときは、画面上部へスクロールし、【製品情報（その2）】【製品情報（その3）】に入力してください。

②2つ以上の製品情報がない場合でもすべてのタブをクリックしてください。報告時にエラーとなります。

3製品以上の入力が必要な場合は、担当までご相談ください。

画面上部の【副作用等情報】タブをクリック

（22）副作用情報

①【副作用に関する説明（B.3.1）*入力必須】

- ・投与に関すること
- ・認められた臨床徴候
- ・併用薬
- ・反応部位
- ・重篤度
- ・副作用に対する治療内容
- ・既往歴
- ・他の医薬品等の使用歴

などを含む副作用に関する入手できた一連の事象を詳細に説明してください。

手続内容	製品情報（その1）	製品情報（その2）	製品情報（その3）	副作用等情報
副作用に関連した製品について、それぞれ「製品情報（その1）」から「製品情報（その3）」に入力をお願いします。 3製品以上の入力が必要な場合は、担当までご相談ください。 （連絡先） 動物医薬品検査所 企画連絡室 技術指導課 e-mail nval-aer-vet@maff.go.jp				

手続内容	製品情報（その1）	製品情報（その2）	製品情報（その3）	副作用等情報
副作用情報 副作用に関する説明（B.3.1） 必須 （例）「投与に関すること」「認められた臨床徴候」「併用薬」「反応部位」「重篤度」「副作用に対する治療内容」「既往歴」「他の医薬品等の使用歴」など副作用に関する詳細な説明を記載してください。 (22)-①				

(23) 臨床症状

臨床症状を入力する際は、まず大分類（SOC）から入力し、その後下層語（LLT）を入力してください。

臨床症状は1症状ずつ選択してください。

入力したい症状が、どの大分類（SOC）や下層語（LLT）に該当するかは、Veddra用語集のExcelファイルを参考にしてください。

①用語集から、入力したい症状を検索

②鉛筆マークをクリック
(別画面が開きます)

■ 臨床症状

臨床症状をeMAFFに入力する際は、まず大分類（SOC）入力後、下層語（LLT）を選択し、入力したい症状を入力します。

臨床症状は、1症状ずつ選択してください。

入力したい症状が、どの大分類（SOC）、下層語（LLT）に該当するかは、「Veddra用語集」のExcelファイルを参考にしてください。

↓ Veddra用語集はこちら

Veddra用語集 **(23)-①**

(入力方法)

1. 「えんぴつ」マークをクリックし、入力画面を開きます。
2. 用語集から、入力したい症状を検索。
3. 入力したい症状に対応する大分類（SOC）と下層語（LLT）を確認。
4. eMAFFに確認した大分類（SOC）から入力し、その後下層語（LLT）を入力。
5. 入力を完了後、「登録」を押す。
6. 続けて複数の臨床症状を登録する場合は、「+」を押して、行を追加し、再度「えんぴつ」マークをクリックし、新しい入力画面を開いて入力してください。

(例) 「嘔吐」を入力したい場合

用語集の「症状」から、「嘔吐」を検索。

選択した症状に対応する「大分類（SOC）」として、「消化管障害」を選択。

「下層語（LLT）」の選択肢から、「嘔吐」を選択。

🔍 このリストを検索...

全 1 件中 1~1 件を表示中

1ページあたりの表示件数：

5 ▼

編集 ▼ 下層語（LLT）（B.3.2）【公表】 ▼

編集

+ -  1



(23)-②

<前 1 次>

③【大分類 (B.3.2)】

虫眼鏡マーク○をクリックし、入力したい症状が該当する用語集の【大分類 (SOC)】を選択

④【下層語 (LLT) (B.3.2) *必須入力】

虫眼鏡マーク○をクリックし、症状を選択

(24) 臨床症状が確認された動物数

①【臨床症状が確認された動物数 (B.3.2.1)】

半角整数で入力

②【動物数の正確さ (B.3.2.1.1)】

虫眼鏡マーク○をクリックして選択

③「登録」ボタンを押す。

続けて複数の臨床症状を登録する場合は、+(プラス)マーク○を押して追加で入力

逆に臨床症状を削除したときは、該当する【下層語 (LLT) (B.3.2)】の-(マイナス)マーク○を押して削除

■ A.4_情報_繰返番号 (1)

大分類 (B.3.2)
(23)-③

下層語 (LLT) (B.3.2)【公表】
(23)-④

■ 臨床症状が確認された動物数

臨床症状が確認された動物数 (B.3.2.1)
(24)-①

動物数の正確さ (B.3.2.1.1)
(24)-②

(24)-③
キャンセル 登録

編集 下層語 (LLT) (B.3.2) 編集
+ - 1

(25) 副作用の発現日

- ①【発現日 (B.3.3) *入力必須】
カレンダーマーク○をクリックして選択
- ②【投与（暴露）から発現までの時間 (B.3.4)】
虫眼鏡マーク○をクリックして選択
- ③【持続時間 (B.3.5.1)】
半角数字で副作用が続いたおおよその時間を入力
- ④【持続時間の単位 (B.3.5.1)】
虫眼鏡マーク○をクリックして選択

(26) 重篤・非重篤

- ①【重篤かどうか (B.3.6) *入力必須】
▼マーク○をクリックして選択

副作用の発現日

発現日 (B.3.3) 【公表】 必須	投与（暴露）から発現までの時間 (B.3.4) 【公表】
(25)-① 	(例) 1 時間未満 (25)-② 
持続時間 (B.3.5.1)	持続時間の単位 (B.3.5.1)
(25)-③	(例) 分 (25)-④ 

重篤・非重篤

重篤かどうか (B.3.6) 必須
(例) 重篤 (26)- ① 

(27) 治療

①【治療の有無 (B.3.7)】

▼マーク○をクリックして選択

(28) これまでの転帰 (合計数)

①【**進行中** (B.3.8.1)】【**回復** (B.3.8.2)】 【**後遺症あり** (B.3.8.3)】【**死亡** (B.3.8.4)】 【**安楽死** (B.3.8.5)】【**不明** (B.3.8.6)】

それぞれ該当する箇所に半角数字（整数）を入力

⑨【影響を受けた動物数 (B.1.2)】と
合計数が一致するようにしてください。

治療

治療の有無 (B.3.7)

(例) 治療した (27)-①



これまでの転帰 (合計数)

影響を受けた動物数 (B.1.2) と合計数が一致するように数値を入力してください。

進行中 (B.3.8.1) 【公表】

(28)-①

回復 (B.3.8.2) 【公表】

(28)-①

後遺症あり (B.3.8.3) 【公表】

(28)-①

死亡 (B.3.8.4) 【公表】

(28)-①

安楽死 (B.3.8.5) 【公表】

(28)-①

不明 (B.3.8.6) 【公表】

(28)-①

(29) 担当獣医師による評価及び意見

- ①【**獣医師評価** (B.5.1)】
虫眼鏡マーク○をクリックして選択
- ②【**獣医師からの意見**】
獣医師からの意見を入力

(30) 補足文書情報

文献情報、カルテ、剖検結果など、補足文書を添付する場合はここからアップロードしてください。

ファイルは、PDF、Word、Excelファイルが添付可能ですが、容量は100MB までです。

(100MB を超える容量のファイルを添付希望の場合は、担当までご連絡ください)

■ 担当獣医師による評価及び意見

獣医師評価 (B.5.1) 【公表】

(29)-①



獣医師からの意見【公表】

獣医師からの意見はこちらに記載してください。いただいたご意見は公開します。

(29)-②

■ 補足文書情報

文献情報、カルテ、剖検結果など、補足文書を添付する場合は、こちらに添付してください。

ファイルは、PDF、Word、EXCELファイルを添付することができます。

添付できるファイルの容量は、100MBまでです。

容量以上のファイルの添付を希望される場合は、担当までご相談ください。

(メールアドレス) nval-aer-vet@maff.go.jp

補足文書を添付する場合はこちら ①

(30)

↑ ファイルをアップロード

またはファイルをドロップ

3. 報告する。

報告前に入力内容の確認をお願いします！



① 画面上部までスクロールし、【手順内容】タブをクリック

② 画面下部までスクロールし、【報告】ボタンを押す。

③ 図のような表示が出たら

手順内容	製品情報（その1）	製品情報（その2）
以下の内容で間違いがなければ、「報告」ボタンを押してください。 なお、報告後は内容の修正ができなくなります。 ■ 基本情報		

もう一度【報告】ボタンを押す。

手順の詳細

お気に入りに入れる♡

行政手続 動物用医薬品等の副作用等の報告 動物用医薬品等の副作用等の報告（製造販売業者）

このページのリンクをコピー

手順内容	製品情報（その1）	製品情報（その2）	製品情報（その3）	副作用等情報
①				

キャンセル

② ③

報告

キャンセル

印刷

コピーして申請

一時保存

④ 【報告】ボタンは2回押さないと報告されません！

- 報告途中で一時保存したいとき→【一時保存】ボタンを押す。
- 報告途中でキャンセルしたいとき→【キャンセル】ボタンを押す。
- 報告後に印刷したいとき→ タブごとに印刷してください
（この【印刷】ボタンは【手順内容】タブの内容しか印刷できません）